

- 1 法律や行政処分が憲法に違反していないかを裁判所が審査し、判断を下す権利を何という？
① 違憲審査権 ② 立法権 ③ 司法権 ④ 行政権 ☐ ☐
- 2 日本が自らを守るための必要最小限度の実力組織として保持している組織を何という？
① 国際協力隊 ② 国連平和維持軍 ③ 自衛隊 ④ 治安維持法 ☐ ☐
- 3 国の権力を憲法で縛ることで、国民の権利を守るという考え方を何という？
① 基本的人権の尊重 ② 法の支配 ③ 立憲主義 ④ 国民主権 ☐ ☐
- 4 平和主義を維持するために、国際連合を中心として加盟国が協力して平和を守る仕組みを何という？
① 集团的自衛権 ② 集団安全保障 ③ 日米安全保障条約 ④ 個別的自衛権 ☐ ☐
- 5 憲法改正の発議後、国民が最終的な賛否を決定するために行われる手続きを何という？
① 総選挙 ② 国民投票 ③ 最高裁判所裁判官国民審査 ④ 地方特別住民投票 ☐ ☐
- 6 天皇が行う国事行為に対して必要とされる、内閣からの政治的な責任を伴う手続きを何という？
① 助言と承認 ② 国会の同意 ③ 天皇の認証 ④ 内閣の責任 ☐ ☐
- 7 大日本帝国憲法において、統治権の総攬者とされたのは誰？
① 天皇 ② 摂政 ③ 内大臣 ④ 枢密顧問官 ☐ ☐
- 8 国のあらゆる法の中で最も強い効力を持つため、憲法に反する法律や命令を無効にできる法的な地位を何という？
① 政令 ② 最高法規 ③ 法律 ④ 規則 ☐ ☐
- 9 日本国憲法第9条が禁じる戦力には当たらないとする政府見解に基づき、自衛のための必要最小限度の実力組織として運用されている組織を何という？
① 保安隊 ② 警察予備隊 ③ 防衛省 ④ 自衛隊 ☐ ☐
- 10 公務員などが憲法を守り、尊重しなければならない義務を何という？
① 教育を受けさせる義務 ② 憲法尊重擁護義務 ③ 勤労の義務 ④ 納税の義務 ☐ ☐
- 11 大日本帝国憲法のもとで、天皇を補佐する役割を担った大臣たちのことを何という？
① 国務大臣 ② 貴族院議長 ③ 枢密院議長 ④ 衆議院議長 ☐ ☐
- 12 日本国憲法第11条で、国民が侵すことのできないものとして規定されている権利を何という？
① 基本的人権 ② 身体的自由 ③ 法の下での平等 ④ 信教の自由 ☐ ☐
- 13 通常法律よりも改正の手続きが厳格に定められている憲法のことを何という？
① 民定憲法 ② 硬性憲法 ③ 欽定憲法 ④ 軟性憲法 ☐ ☐
- 14 日本国憲法第9条で、戦争や戦力の保持とともに否定されている、国家が戦争を行う法的権利を何という？
① 統治権 ② 交戦権 ③ 行政権 ④ 立法権 ☐ ☐
- 15 国民主権、基本的人権の尊重とならば、日本国憲法の三大基本原理の残りの1つを何という？
① 平和主義 ② 権力分立 ③ 地方自治 ④ 法の支配 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	違憲審査権 は、国会で作られた法律や行政の行い（行政処分）が、憲法の基本的人権や平和主義などの理念に反していないかを判断する権利です。		1 違憲審査権	☐
2	1954年に発足した 自衛隊 は、憲法が禁じる「戦力」には該当しない「必要最小限度の実力」とあるという政府の見解に基づいています。		3 自衛隊	☐
3	立憲主義 は、憲法は国民が権力を制限するために作るもの、という考えです。		3 立憲主義	☐
4	集団安全保障 とは、ある国が平和を乱す行動をとった際、加盟国全体が協力して経済制裁や軍事力による制裁を行い、平和を回復させる仕組みです。		2 集団安全保障	☐
5	有効投票数の過半数の賛成があれば、憲法改正が承認されます。この手続きは「 国民投票 」と呼ばれ、日本国憲法下で一度も行われていない歴史的なプロセスです。		2 国民投票	☐
6	天皇のすべての国事行為には、内閣の 助言と承認 が必要です。		1 助言と承認	☐
7	大日本帝国憲法では、 天皇 が「神聖にして侵すべからず」とされる絶対的な主権者でした。		1 天皇	☐
8	憲法は「 最高法規 」とされ、すべての法律や命令は憲法に反することができません。		2 最高法規	☐
9	警察予備隊を前身とし、現在は陸上・海上・航空の三 自衛隊 で構成されています。		4 自衛隊	☐
10	憲法第99条により、天皇、摂政、国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員は、憲法を尊重し擁護する義務を負っています。		2 憲法尊重擁護義務	☐
11	大日本帝国憲法では、行政権は天皇にあり、その天皇を助ける役割として 国務大臣 が置かれました。		1 国務大臣	☐
12	基本的人権 とは、単なる法律で与えられたものではなく、人間が当然に持っている普遍的な価値であるとする考え方です。		1 基本的人権	☐
13	硬性憲法 とは、法律の改正よりも厳しい手続き（国会での高い賛成割合や国民投票など）を必要とする憲法のことです。		2 硬性憲法	☐
14	第9条第2項には「国の 交戦権 は、これを認めない」と明記されています。		2 交戦権	☐
15			1 平和主義	☐

言えなかった用語ノート